

富良野・美瑛

(北海道富良野市、美瑛町、
上富良野町、中富良野町、
南富良野町、占冠村)

注目ポイント！

- 「丘と花と雪と湖」を最大限に活かし、地域一帯として国際的な観光地へ。
- 「富良野・美瑛広域観光推進協議会」をはじめ、観光協会、NPO法人、住民が協働して観光振興を推進。

➡ 豪州人宿泊延数が、10泊(H10)から約300泊(H16)、約4,000泊(H17)と大幅に増加！(富良野市における対比)



丘



花



雪



湖

富良野・美瑛の四季

コラム

市長就任間もない平成6年、周辺自治体との観光連携を図る必要性を認識し「富良野・美瑛広域観光推進協議会」を設立。農業振興と観光振興の融合を進めてきた。近年は、台湾や韓国といった海外からの観光客の誘致にも積極的取り組み、特に道北の中核都市である旭川市とともに古都・京都との連携強化による豪州人旅行客の獲得に尽力。海外に富良野・美瑛の名を広める。



前・富良野市長
高田 忠尚氏

これまでの経緯

- | | |
|-------------|--|
| 昭和56年(1981) | 富良野市麓郷地区を主な舞台としたテレビドラマ「北の国から」が放映される。 |
| 平成6年(1994) | 富良野市周辺の4市町「富良野・美瑛広域観光推進協議会」が設立される。その後、2町村を加えて、現在の広域6市町村による連携体制となる。 |
| 平成15年(2003) | ドライブ観光振興のための取り組みをスタート。 |
| 平成17年(2005) | 外国人観光客に対する満足度調査等を実施し、受入環境改善に取り組む。 |
| 平成18年(2006) | 外国人が一人歩きできる環境整備のためのサポートプログラムを開始。京都とのタイアップによる観光振興の取り組みを開始。 |

空港連絡バス等の運行と外国人満足度調査の実施

人にも優しい国際観光地づくりを目指し、富良野市国際観光促進協議会が主体となり、豪州から到着する夕方の航空便に対応する連絡バスを新千歳空港との間に運行。また、富良野市内の「北の国から」のロケ地等を効率的に循環するバスも運行。併せて、利用する外国人観光客に対する満足度調査を実施し、改善点を抽出。



連絡バス



ツリークライミングを楽しむ

古都・京都とのタイアップによる観光振興

京都・北海道国際観光客誘致推進協議会が主体となり、豪州人観光客の増加している古都・京都とスキー旅行客で賑わう北海道(旭川・富良野)とを結びつけ、一回で二度おいしい旅行機会の創出と魅力の向上を図り、さらなる旅行客の誘致を進める。

ふらの一人歩きサポートプログラム

ふらの観光協会が主体となり、外国語によるインフォメーションと交流機能を強化した「ふらの国際観光総合センター」の設置や、外国語スキーホスト・ボランティアガイドの育成・語学研修の実施等を図り、「ふらの一人歩き」のサポート体制を強化。



語学研修を実施

シーニックバイウェイルート指定

「大雪・富良野ルート」の田園景観を保持するため、旭川観光協会長を代表とするルート運営代表者会議を設置。国道237号線の愛称を「花人街道237」と定め、景観阻害看板の撤去等、行政機関との連携も。



緑の回廊から眺める残雪の山

問い合わせ先

- 富良野市経済部商工観光課 (富良野・美瑛広域観光推進協議会事務局)
Tel : 0167 - 39 - 2312 <http://www.furano.ne.jp/furabi/>
- (社)ふらの観光協会
Tel : 0167 - 23 - 3388 <http://www.furano-kankou.com/top.html>